

2018Japan National Team Report ”監督”



報告者氏名	西澤 直人
大会名	Optimist Asian & Oceanian Champion Ship 2018
開催地	ミャンマー、グエサウン
大会期間	2018. 11.10 ~ 17

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、JODA 海外派遣担当岡田までメールにて送付して下さい
- JODA 理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要です(文中に貼り付けて下さい)
 2. 他国OP艇を接見して撮影する際は、必ず相手国の選手、コーチの了解をとって下さい
- 帆走指示書のコピーを添えてください。

現地までの旅程	成田空港全日空カウンターに9:15 集合、全日空 11:00 発の直行便でヤンゴン空港へ。ヤンゴン空港 16:30 着、その後チャーターバスに乗り、6 時間程の移動で夜中にグエサウンへ到着。ホテルで仮眠後チャーター艇を受け取り、チャーター艇のチェック(1 艇マストステップ不具合で交換してもらう)、各選手のセッティング及び調整、艀装。そのまま海上練習予定だったが、雷が鳴ったため翌日へ海上練習延期。帰路は、11:00 にチャーターバスに乗り出発し、ヤンゴン空港へ移動。22:10 発の直行便で日本へ帰国しました。
旅行代理店	代理店未利用していません。
渡航費用	航空券 1 家族あたり(選手 1 名+保護者 1 名)およそ 18 万円でした。 チャーターバス ヤンゴン~グエサウン往復 1人 50USD
エントリー料	※ <u>実際に支払った通貨で記入して下さい</u> 競技者参加費一人800USD、大人参加費 一人800USD、
一人当たりの宿泊費用	エントリー料に含まれる。 なお、サポーター宿泊 (サポーターチャーターバス含む) 296, 826YEN

その他食料費	飲料水 10USD、 栄養補助食品 16, 741YEN、 ウィダー 7, 678YEN、 アルファ米 14, 400YEN、 塩分補給 3, 346YEN、 味噌汁・おかゆ・レトルト食品 7, 233YEN その他補食 4, 925YEN
チャーター料金	OPチャーター艇1艇 500USD、 支援艇チャーター 2, 400USD(艇 1, 600USD ・ コーチ 1名 800USD)
大会本部の対応	大会初日から最終日まで、とてもフレンドリーに対応してくれた。
チームリーダーミーティングの様子、内容	毎朝20分ほど、各国 1~2名が出席。 日本チームは、コーチが出席していました。
選手達の様子で 気をつけたこと	ミャンマーは暑い地域になりますので、熱中症に気をつけました。 また、衛生面でも生水による食あたりにも気をつけました。 選手の体調管理は、海上ではコーチに、陸上では同行している選手のお母さん方7名で注意して みていただきました。
食事はどうでしたか	食事はホテルでのビュッフェスタイルで、主食コッパン、ライス、麺、惣菜は多国籍でバラエティーに とんでいて飽きなかった。 お昼は、サンドウィッチなどを配られたが、選手たちは日本より持って行ったアルファ米のおにぎりが良 かったみたいでした。
セキュリティなどで 気をつけたことはあり ましたか。	ホテルの入り口にガードマンが多数いたので、部外者が入ってくることはありませんでしたし、大会関係者 用の入場許可証をさげしていない人は注意を受けていた。 なるべく日本チーム荷物を一ヶ所にまとめて、陸上にいるみんなが交代で見張るようにしました。
荷物に関して工夫した こと	直行便だったので、セイルを折らずにうまく運べた。
日本との通信状況、手 段	WiFiを利用したLINEとFACEBOOKメッセンジャーで状況報告をした。
他国チームとの国際 交流の実施	ミャンマーチームの宿泊部屋がジャパンチームの近くで、特に仲良くしていた。
持参してよかった食 品、医療品等	アルファ米。
次回参加者へアドバイ ス	

JODAへの要望	特にありません。
その他	あらためて、子供たちにとって海外でのレースは貴重な体験だと感じました。 JODAのみなさま、関係者のみなさまには、大切な時間を使つての活動に感謝するばかりです。 ありがとうございます。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会